

事務事業評価表 平成23年度

政策 明日につながる産業の振興
 施策 都市型農業の推進
 基本事業 生産性の高い農業経営の確立

事業名 **乳質改善促進事業**

[0037]

部名	経済部	事業開始年度	- 年度	実施計画事業認定	非対象
課名	農業振興課	事業終了年度	- 年度	会計区分	一般会計

事務事業の目的と成果	
対象	<p>(誰、何に対して事業を行うのか)</p> <p>市内の生乳生産農家。</p>
意図	<p>(この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)</p> <p>乳質の改善は酪農を営む上で直接乳代に影響し、経営に大きく結びついている。コスト削減を図りながら乳質の改善に努めることで、良質な生乳を安定的に供給することができ、酪農経営の安定化と畜産振興を図ることができる。</p>
手段	<p>(事務事業の内容、やり方、手段)</p> <p>乳質検査に係る経費の一部に対して助成を行う</p>

事業量・コスト指標の推移						
区分		単位	20年度実績	21年度実績	22年度実績	23年度当初
対象指標1	生乳生産農家	戸	60	62	57	62
対象指標2						
活動指標1	補助金額	千円	150	150	150	150
活動指標2						
成果指標1	検査牛延べ頭数	頭	16,506	16,200	15,932	16,560
成果指標2						
単位コスト指標						
事業費計 (A)		千円	150	150	150	150
正職員人件費 (B)		千円	1,254	2,075	806	2,037
総事業費 (A) + (B)		千円	1,404	2,225	956	2,187

費用内訳	
22年度	負担金 補助及び交付金 150千円

事業を取り巻く環境変化

事業開始背景		事業を取り巻く環境変化	食の安全・安心・信頼がより強く求められる時期にあり、江別市の酪農についてもより良質で衛生的なものが求められるようになっている。
--------	--	-------------	---

22年度の実績による事業課の評価（7月時点）

(1)税金を使って達成する目的（対象と意図）ですか？市の役割や守備範囲にあった目的ですか？

義務的事務事業
 妥当である
 妥当性が低い

理由・
 根拠は？

市内酪農家を対象とした事業であり、これが江別市の酪農生産向上と江別産の高い評価と信頼を獲得していることから妥当です。

(2)上位の基本事業への貢献度は大きいですか？

貢献度大きい
 貢献度ふつう
 貢献度小さい
 基礎的事務事業

理由・
 根拠は？

食の安全・安心・信頼が求められる時期であるため、消費者の信頼と生産性向上を図る当事業の貢献度は、普通と考えます。

(3)計画どおりに成果はあがっていますか？計画どおりに成果がでていない理由は何ですか？

あがっている
 どちらかといえばあがっている
 あがらない

理由・
 根拠は？

生乳の検査をすることにより、個々の健康状態までの把握が可能であることから成果はどちらかといえばあがっています。

(4)成果が向上する余地（可能性）は、ありますか？その理由は何ですか？

成果向上余地 大
 成果向上余地 中
 成果向上余地 小・なし

理由・
 根拠は？

乳質改善の対象である「牛」は、生き物であるため、やはりその時の状態によっても数値的な変動が生じます。成果を向上させるには、牛や牛舎環境等を常に良い状態に維持することにあります。現状では、各酪農家の意識高揚的な部分でしかないため、余地は小さいです。

(5)現状の成果を落とさずにコスト（予算＋所要時間）を削減する新たな方法はありませんか？（受益者負担含む）

ある
 ない

理由・
 根拠は？

酪農家にとってコストを削減しながら良質の生乳生産を行うことが課題であります。少しでも負担が減少されることで経営の安定化に繋がっていくことからコスト削減は難しいです。